

池袋校 / 小峰治子

私ときもの

KIMONO & I



長い間きもので仕事をしている今迄の事を思い返してみました。式典やイベントの華やかさは、生徒さんとのひとときがとても幸せに感じていたと今更ながら思いました。大人になってからのきもの原点は、先代学院長の存在でした。

授与式の日、先代学院長と同席させていただき

ました事は、私のとても大切な思い出です。

人生で初めてのきもので憶えているのは、七歳帯解のお祝いです。とても大好きな色のきもので、なぜか今でも大切にしています。履物はぽっくりという畳表の厚みのある物です。神社までじやり道を歩いてお参りに行きましたが、ぽっくりの汚れが気になって度々立ち止まっては手で拭いていたようで、祖母に「袖のたもとが汚れる」と叱られた遠い昔の事を今でも思い出します。

きものは一生いろいろな場面で厳かな気持ちにさせてくれます。これからも楽しんできものを着ていたいと思います。

